
佐賀産業保健推進連絡事務所「かささぎ」メール・マガジン

2013年11月 第67号

【目次】

1. トピックス
 2. お知らせ
 3. 産業保健相談員のコーナー
 4. 研修会のご案内
 5. 産業保健関係情報
-

1. トピックス

◆佐賀県の最低賃金が改定されました！

佐賀県の最低賃金が改定され、平成25年10月26日から1時間664円となりました。

※詳しくはこちら↓

http://saga-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/library/saga-roudoukyoku/a_kyoutu/07tingin/20131108saiteitinnnginn.pdf

2. お知らせ

◆「メンタルヘルスケア事例検討・交流会」開催のご案内

メンタルヘルス対策支援センター（佐賀産業保健推進連絡事務所内）では、下記のとおり「メンタルヘルスケア事例検討・交流会」を開催いたします。参加ご希望の方は、メンタルヘルス対策支援センター（TEL0952-28-6037）までお申し込み下さい。参加お申し込みをお待ちしております。

- | | | | |
|---|-----|----------------|----------------|
| 1 | 日 時 | 平成25年11月28日（木） | 18：30～20：30 |
| 2 | 会 場 | アバンセ4階 第1研修室 | （佐賀市天神3丁目2-11） |

- 3 テーマ 「メンタルヘルス事例検討」
(円滑な職場復帰支援に向けた事業場のメンタルヘルス対策)
- 4 内容 (1) 事例発表 (各 30 分)
「職場復帰支援 主治医の立場から」
嬉野温泉病院 精神科医 奥 栄作 先生
「職場復帰支援 産業医の立場から」
(株)SUMCO 統括産業医 彌富美奈子 先生
「職場復帰支援 リワーク支援について」
佐賀障害者職業センター 福留摩里子 先生
- (2) 意見交換 (30 分)
コーディネーター：佐賀大学大学院医学系研究科 教授
メンタルヘルス対策支援センター 相談員
新地浩一 先生
パネラー：嬉野温泉病院 精神科医 奥 栄作 先生
(株)SUMCO 統括産業医 彌富美奈子 先生
佐賀障害者職業センター 福留摩里子 先生
- 5 定員 70 名 (事業場の産業保健スタッフ等 40 名、産業医 30 名)

※『メンタルヘルスケア事例検討・交流会』ご案内・お申込書↓

http://sanpo41.jp/public/_upload/type010_1_2/file/file_13781008746.pdf

◆「職域のメンタルヘルス対策に関する研修会」開催のご案内

佐賀産業保健推進連絡事務所では、産業保健スタッフを対象とした標記研修会を下記のとおり開催いたします。参加お申し込みをお待ちしております。

- 1 日時 平成 26 年 1 月 10 日 (金) 19:00~21:00
- 2 会場 アバンセ 4 階 第 1 研修室 (佐賀市天神 3 丁目 2-11)
- 3 テーマ 「これからのメンタルヘルス
—職場におけるうつ病等の予防と就労支援のために—」
- 4 講師 (独)労働者健康福祉機構 本部研究ディレクター
小山文彦 先生
- 5 単位 (認定産業医) 生涯研修の専門研修
(4) メンタルヘルス対策 2 単位

※本研修会は、平成 25 年度 産業医研修会【13】となります。

- 6 対 象 産業医、保健師・看護師、衛生管理者、労務・人事担当者
7 定 員 70名

※「職域のメンタルヘルス対策に関する研修会」ご案内・お申込書↓

http://sanpo41.jp/public/_upload/type010_1_2/file/file_13850138096.pdf

◆「心の健康づくりフォーラム」開催のご案内

テーマ：「心の健康を保つための職場と家庭の役割」

- 1 日 時 平成26年1月22日（火）13：30～16：00
2 場 所 アバンセ 1階ホール（佐賀市天神3丁目2-11）
3 演 題 「心の健康を保つヒント
一心の病気と体の病気の関連について」
4 講 師 佐賀大学医学部精神医学講座 教授 門司 晃 先生
5 主 催 佐賀労働局、佐賀県、佐賀県精神保健福祉協会、
佐賀障害者職業センター、佐賀県労働基準協会、
佐賀産業保健推進連絡事務所

※詳しくはこちら↓

http://sanpo41.jp/public/_upload/type010_1_2/file/file_13847548180.pdf

～．

3. 産業保健相談員のコーナー

「長期休業者の職場復帰支援について」

特別相談員 庄野菜穂子
(担当分野：産業医学)

うつ病などの精神疾患が発生すると病気休暇や休職などで長期休業が必要となることがほとんどです。がん、脳卒中、心疾患などの場合も同様です。今後は、そのような重大疾患を抱えながら職場復帰し、継続的に治療を受けながら仕事をする労働者の増加が予想されます。「心の健康問題により休業した労働者

の職場復帰支援の手引き」(厚生労働省)は身体疾患にも応用できます。事業所にあわせて職場復帰支援の流れを検討してみてください。

<職場復帰支援の5ステップ>

1) 病気休業開始及び休業中のケア；

主治医による診断書が提出され休業に入った労働者には、治療に専念してもらおう環境が必要です。休業初期には職場からの接触はストレスとなる場合がありますので、主治医の許可を得ましょう。しかし主治医には守秘義務があるため本人の同意が必要です。休業診断書が出たタイミングで、職場から主治医に連絡する可能性があることについて、本人の同意を得ておくといいでしょう。

2) 主治医による職場復帰可能の判断；

主治医の同意がないまま、本人や職場の判断で職場復帰させていないでしょうか？ 休業終了予定の1週間前には、復職診断書を職場に提出する仕組みをつくりましょう。復職診断書には職場復帰可能の判断だけでなく、就業上の配慮に関する意見を記載してもらうことがポイントです。記載がなければ主治医に確認するか、産業医がいれば相談しましょう。

3) 職場復帰の可否判断および職場復帰支援プランの作成；

事業所内に産業医や専門スタッフがいる場合は専門的意見を聞きながら、いない事業所は担当者が主治医や事業場外専門家と相談して、職場復帰の可否を判断します。治療状況、心身の状態、睡眠、食事、生活リズム、復職への意欲と体力面等を評価した上で、試し出勤や就業上の配慮を含めた復帰プランを作成しましょう。

4) 最終的な職場復帰の決定；

試し出勤を行なう場合は、勤務状況や自覚症状を記録する書式を準備し、本人に記録させて結果を評価し、最終的な職場復帰を決定しましょう。試し出勤がない場合は3)が最終決定となることもあります。

5) 職場復帰後のフォローアップ；

復帰後も管理が不要になるまでは試し出勤と同様の経過記録を残します。管理監督者は日毎、週毎、月毎に勤務状況や体調を確認して、業務の調整を行いましょう。産業医のいる事業所では来所時に産業医面談を行い、段階的な就業制限解除の許可について、産業医に意見を求めましょう。

～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．

4. 研修会のご案内

◆平成25年度 産業医研修会(11月・12月)のご案内

研修会番号【12】《メンタルヘルスケア事例検討・交流会》

(実習)

- 1 日時 平成25年11月28日(木) 18:30~20:30
- 2 会場 アバンセ4階 第1研修室(佐賀市天神3丁目2-11)
- 3 単位 認定医:生涯研修の専門研修
(4)メンタルヘルス対策 2単位
- 4 テーマ「メンタルヘルス事例検討」
(円滑な職場復帰支援に向けた事業場のメンタルヘルス対策)
- 5 内容 (1)事例発表(各30分)
「職場復帰支援 主治医の立場から」
嬉野温泉病院 精神科医 奥 栄作 先生
「職場復帰支援 産業医の立場から」
(株)SUMCO 統括産業医 彌富美奈子 先生
「職場復帰支援 リワーク支援について」
佐賀障害者職業センター 福留摩里子 先生
(2)意見交換(30分)
コーディネーター:佐賀大学大学院医学系研究科 教授
メンタルヘルス対策支援センター 相談員
新地浩一 先生
パネラー:嬉野温泉病院 精神科医 奥 栄作 先生
(株)SUMCO 統括産業医 彌富美奈子 先生
佐賀障害者職業センター 福留摩里子 先生
- 6 定員(産業医)30名

研修会番号【10】※定員に達したため、受付を締め切らせていただきました。

(講義)

- 1 日時 平成25年12月19日(木) 19:00~21:00
- 2 会場 メートプラザ佐賀1F 研修室(佐賀市兵庫町大字藤木1006番地1)
- 3 単位 認定医:生涯研修の更新研修
(1)労働衛生関係法規と関連通達の改正 2単位
- 4 テーマ「化学物質管理の動向」
- 5 講師 佐賀大学医学部社会医学講座 教授 市場正良 先生
- 6 定員 30名

※開催時間・研修会場が開催日によって異なりますので、ご注意ください。

※受講を希望される場合は、所定の申込書類（メール又はFAX）にて事前の申込みをお願いいたします。

※定員に達した場合は、受付を締め切らせていただきますのでご了承下さい。

※一部の研修については、厚生労働省委託事業「ストレスチェック等を行う医師や保健師等に対する研修事業」により実施しています。

※詳しくはこちらから↓↓↓

<http://sanpo41.jp//index.php?id=21>

たくさんのご参加お待ちしております。

（現在、12月までの開催日程をホームページに掲載しています。）

～産業医資格取得受講ご希望の皆様へのお知らせ～

平成22年4月1日より、産業保健推進センター（連絡事務所）にて基礎研修を実施することができなくなり、生涯研修のみの開催となりました。

当連絡事務所の本部となる労働者健康福祉機構の通知によるものですので、ご容赦いただきますようお願い申し上げます。

◇平成25年度 産業保健研修会（11月・12月）のご案内

研修会番号【30】

日時 平成25年11月27日（水）14:00～16:00

会場 メートプラザ佐賀 1階研修室（佐賀市兵庫町大字藤木1006-1）

テーマ「スクリーニングテストを活かす」

講師 村久保雅孝 先生

研修会番号【31】

日時 平成25年12月9日（月）14:00～16:30

会場 メートプラザ佐賀 2階研修室（佐賀市兵庫町大字藤木1006-1）

テーマ「傾聴体験講座②」

【対象者：事業場の人事労務管理者、管理監督者、健康管理者で傾聴体験講座①の参加者】

講師 真崎康子 先生

研修会番号【23】

日時 平成 25 年 12 月 13 日（金）14：00～16：00

会場 メートプラザ佐賀 1階研修室（佐賀市兵庫町大字藤木 1006-1）

テーマ「オフィスの職場巡視のポイント」

講師 高倉敏行 先生

※開催時間・研修会場が開催日によって異なりますので、ご注意ください。

※受講を希望される場合は、所定の申込書類（メール又はFAX）にて事前の申込みをお願いいたします。

※定員（各 30 名）に達した場合は、受付を締め切らせていただきますのでご了承下さい。

※一部の研修については、厚生労働省委託事業「ストレスチェック等を行う医師や保健師等に対する研修事業」により実施しています。

※詳しくはこちらから↓↓↓

<http://sanpo41.jp/index.php?id=22>

たくさんのご参加お待ちしております。

～．

5. 産業保健関係情報

《その他》

▽厚生労働省は平成 25 年 10 月 8 日、全国の労働局や労働基準監督署が自動車運転者（トラック、バス、タクシーなど）を使用する事業場に対して行った監督指導や送検の状況についてとりまとめ、公表しました。これによると、労働基準関係法令違反が 82.0%、送検件数は 80 件などとなっています。厚労省では、自動車運転者は依然として長時間労働の実態にあり、脳・心臓疾患の労災認定

件数が最も多い職種であり、引き続き自動車運転者の適正な労働条件の確保に取り組んでいくとしています。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000025500.html>

▽厚生労働省は平成 25 年 10 月 29 日、「胆管がん問題を踏まえた化学物質管理のあり方に関する専門家検討会」の報告書を取りまとめ、公表しました。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000027678.html>

▽厚生労働省の委託により、産業医学振興財団において、働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」が開設されています。

<http://kokoro.mhlw.go.jp/>

▽厚生労働省では、職場のパワーハラスメントの予防・解決に向けたポータルサイト「みんなでなくそう 職場のパワーハラスメント あかるい職場応援団」が開設されています。職場のパワーハラスメントの予防・解決に向けた取組を推進するための「職場のパワーハラスメント対策ハンドブック」も無料でダウンロードできますので、ご活用下さい。

<http://www.no-pawahara.mhlw.go.jp/>

◎メンタルヘルス対策支援センターのご利用案内◎

メンタルヘルス対策支援センターでは、メンタルヘルスの専門家（相談員）がメンタルヘルスの不調の予防から職場復帰支援プラン作成まで、様々な相談・問合せに対応しています。又、メンタルヘルスの専門家（促進員）が職場を訪問し、メンタルヘルス対策の実施等についてアドバイスしています。提供するサービスはすべて無料です。

ご利用希望の方は、メンタルヘルス対策支援センター（佐賀産業保健推進連絡事務所内 TEL：0952-28-6037）までお問い合わせ下さい。

※詳しくはこちら↓↓

<http://sanpo41.jp/index.php?id=14>

◎地域産業保健センターのご利用案内◎

地域産業保健センターでは、労働者数 50 人未満の小規模事業場の事業者及び労働者を対象として、労働安全衛生法で定められた健康管理や保健指導等の産

業保健サービスを無料で提供しています。

ご利用希望の方は、佐賀県地域産業保健センター（佐賀産業保健推進連絡事務所内 TEL：0952-27-6705）又は各地域産業保健センターへお問い合わせ下さい。

※詳しくはこちら↓↓

<http://sanpo41.jp/index.php?id=27>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

ご相談・ご質問をお待ちしています！

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

佐賀産業保健推進連絡事務所では、産業医や事業所の労務管理者等の方が産業保健活動を実践する上での様々な問題に関するご相談・ご質問を窓口（予約面談）・電話・Eメール等で受け付けています。各専門分野の産業保健相談員を中心に対応し、解決方法を助言させていただきます。ご相談は無料ですので、どうぞお気軽にご利用ください。

【担当分野・相談例】

産業医学：●健康診断の事後措置●職業性疾病の予防対策●職場巡視の方法

労働衛生工学：●作業環境の維持管理と改善の方法●測定機器の扱い方

メンタルヘルス：●職場におけるメンタルヘルスの進め方

労働衛生関係法令：●関係法令の解釈

カウンセリング：●職場における指導●相談の進め方

保健指導：●勤務形態や生活習慣病に配慮した生活指導の仕方

※各専門分野の相談員名簿についてはこちら↓↓

<http://sanpo41.jp/index.php?id=7>

★★★★★★★★★★

講師斡旋のご案内

★★★★★★★★★★

佐賀産業保健推進連絡事務所では、産業保健に関する研修等を希望される事業所に対し、講師の斡旋（紹介）を行っています。

当連絡事務所から各専門分野の産業保健相談員を講師として斡旋（紹介）し、謝金等については各事業所にて講師と直接交渉の上、ご負担いただきます。

